

宮ヶ瀬湖フィッシング利用実現可能性等調査業務委託 提案書評価基準

評価基準	評価項目	評価のポイント	提案事項	確認する書類	配点
1 調査業務等の実施方針	1-1 提案内容の妥当性、課題認識	1-1-1 調査の背景や目的、課題、宮ヶ瀬湖の基本コンセプトを的確に把握した実施方針が提案されているか。	1 これまでの調査結果やサウンディング型市場調査の結果も踏まえ、調査コンセプト(基本的な考え方や統一的な視点)や、優先的に取り組むべきと考える項目を記載してください。	様式第4号	5-0 点
	1-2 調査の妥当性、独創性	1-2-1 多分野にわたる調査項目の相互関係を理解し、調査方法について効果的・効率的な提案がされているか。 1-2-2 宮ヶ瀬湖の特性を活かした独創的な提案がされているか。	2 調査項目ごとに、想定している調査手法や、効果的・効率的に調査を進める工夫点などを記載して下さい。 (1)周辺住民等の意向調査について	様式第4号	6-0 点
			(2)実施方法、整備・運営手法について	様式第4号	6-0 点
			(3)「日本で最も環境に配慮した釣り場」の方策について	様式第4号	6-0 点
			(4)対象魚種等について	様式第4号	6-0 点
			(5)採算性について	様式第4号	6-0 点
			(6)地域活性化の方策について	様式第4号	6-0 点
1-3 多様な関係者との調整	1-3-1 多様な利害関係者が存在するため、調査の客観性を担保するための手法について、妥当な提案がされているか。	3 多様な利害関係者が存在するため、調査結果の客観性を担保するための調査の進め方についての提案を記載してください。	様式第4号	4-0 点	
1-4 作業計画の妥当性、効率性	1-4-1 多分野にわたる調査を円滑に進めるための作業計画、工程管理に無理がなく、効率的で実現性がある提案がされているか。	4 多分野にわたる調査を円滑に進めるための作業計画(スケジュール)、工程管理方法についての提案を記載してください。 令和6年9月30日まで、宮ヶ瀬湖でのフィッシングの実現可能性の可否を判断するための中間報告を行うこととしていますが、継続の可否判断にあたっての優先項目の考え方、調査の進め方、内容等の提案を記載してください。	様式第4号	5-0 点	
					50-0点
2 組織、業務従事予定者の経験・能力	2-1 組織、業務従事予定者の類似調査等業務の経験	2-1-1 過去に類似の調査等を実施した実績があるか。	類似業務の調査研究の実績について、業務名、発注者、実施時期、場所及び内容について簡潔に記載してください。(直近5年間)地域活性化、環境、建設関係などの分野も記載して下さい。 業務従事予定者が過去に同様の調査の進行管理をした実績があれば記載してください。	様式第5号	5-0 点
		2-1-2 類似調査等は、今回調査にも共通要素があり、具体的で実用性があるか。		様式第5号	5-0 点
		2-1-3 業務従事予定者が過去に同様の調査の進行管理をした実績があるか。		様式第5号	5-0 点
	2-2 組織、業務従事予定者の調査等実施能力	2-2-1 事業を遂行する人員が確保されている。	本業務の実施体制(運営体制、責任者等の人員配置等)について具体的かつ詳細に記載してください。 (1)調査体制(運営体制、責任者等の人員配置等)	様式第6号	5-0 点
		2-2-2 事業を実施する上で適切な財務基盤、経理能力、研究能力を組織として有している。	(2)財務基盤、経理能力、研究能力	様式第6号	5-0 点
		2-2-3 業務従事予定者は、調査内容に関する専門的な知識・知見、研究能力を有している。	(3)業務従事予定者の調査内容に関する専門的な知識・知見、研究能力	様式第6号	5-0 点
		2-2-4 幅広い知見・人的ネットワーク・情報収集能力を有している。	(4)知見・人的ネットワーク・情報収集能力	様式第6号	5-0 点
2-3 調査業務に当たったのバックアップ体制	2-3-1 円滑な事業遂行のための人員補助体制が組まれている。	(5)調査業務に当たったのバックアップ体制	様式第6号	5-0 点	
					40-0点
3 見積額	積算内容の妥当性	3-1-1 見積額が業務内容に見合っており、適正である。		見積書(任意様式)	10-0 点
		3-1-2 委託料上限額に対し、経費の節減が図られている。			
合計(満点100点)					100-0点

※各委員の合計得点の平均点が最も高い提案を採択します。
 ※同点の場合は、委員の協議により決定します。
 ※審査項目に着しく評価の低い項目がある企画提案書は選定しない場合があります。